

ProtectDrive

ProtectDrive はドライブ単位で暗号化を行うソフトウェアです。デスクトップやノートブック PC はもちろん、サーバでも利用することができます。Windows を起動する前に認証を行い、ユーザを煩わすことなくハードディスクにあるすべてのデータに対して自動的に暗号化／復号を行います。

ノート PC のハードディスクを丸ごと暗号化

現在、多くの企業では個人用の端末にノート PC が多く採用され、機密情報を含むデータがノート PC に保管されることが多くなっています。そのため、ノート PC の盗難、紛失のリスクは高くなっています。eracom 社の ProtectDrive は、システムファイルを含めたディスクに存在するすべてのデータの暗号化を行います。結果的に、ブートウィルスからマスターブートレコードを保護し、トロイの木馬型のウィルスがシステム攻撃を行ったり、パスワード・クラックを行ったりすることを未然に防ぐことが可能になります。

万が一、ユーザの不注意により外出先でノート PC を紛失した場合でも情報そのものは暗号化されているので、盗むのは困難です。また、ハードディスクだけ盗まれた場合でも、情報そのものが盗まれることを防ぐことができます。

プリブート段階でのユーザ認証

Windows 起動前でのユーザ認証をサポートしています。ユーザ認証は、PC に保管されているユーザ名／パスワード方式だけではなく、ドメイン、アクティブディレクトリなどの Windows ベースのものをはじめ様々な認証方式に対応しています。

様々なユーザ認証方式に対応

Windows ベース認証方式以外にも、SMS、Tivoli、RIS、TNG、Aladdin eToken など様々なサードパーティの認証方式にも対応しています。

ユーザ管理の一元化

Windows™ ベースのユーザ管理機能をベースに開発されているので、ProtectDrive の導入に際して新たにユーザ管理用のシステムをインストールする必要はありません。

ProtectDrive での鍵管理は Windows™ のユーザ管理に統合され、Windows™ で設定されたローカル／ドメインユーザは ProtectDrive のプリブート環境に反映されます。

エンドユーザに手間をかけさせない仕組み

一度 ProtectDrive をインストールしてしまえば、エンドユーザが特別な操作をすることなしに、ハードディスクのデータの暗号化・復号が行われます。ユーザがデータの暗号化、復号によるパフォーマンス低下を察知することはありません。

プリブート時に入力したログイン、パスワード情報は起動後のログイン時に引き継ぎ、シングルサインオンを実現しています。ProtectDrive を導入する際のトレーニングは不要なので簡単に導入することができます。

ハードディスクの完全な暗号化

ProtectDrive はマスターブートレコードを含むすべてのデータを暗号化します。したがって、プリブート段階でのログインに失敗した場合、データの復号を行うことはできません。さらに暗号化方式も AES/ 3DES/ IDEA から選択が可能なので、必要に応じて暗号化強度の調節を行うことが可能です。Windows 認証に失敗したら、そのハードディスクから情報を抽出することは不可能です。

ProtectDrive

ProtectDrive の主な特徴

プリブート段階でのユーザ認証
Windows™ 系システムに対して完全な ディスクドライブ単位での暗号化 (AES, 3DES, IDEA)
通常の作業では察知できないパフォーマンス
Windows™ ユーザマネージメント、セキュリティ機能との完全な統合
ドメインログオン、アクティブディレクトリ、シングルサインオン、遠隔地でのパスワード復旧に対応
ユーザ認証にパスワードだけでなく、スマートカード・トークンが利用可能
パーティション毎に異なるオプションの設定が可能
フロッピーディスク、プリンターポート、シリアルポートへのアクセスをコントロール
プリブート段階での GUI の変更が可能 (オプション)
ITSEC E1 認証済み (現在コモンクライテリア ISO/ IEC 15408 EAL2 評価中)
ユーザによる鍵の復旧が可能
マルチブートシステムに対応
Microsoft のデフラグツールに対応

ProtectDrive 使用例

導入時にエンドユーザーに多くの手間をかけさせることなくハードディスクの自動暗号化を実現
Windows™ ユーザ認証と ProtectDrive のプリブート段階を自動的に同期
チャレンジ・レスポンスを利用したリモート・パスワード・リカバリー
Windows™ 起動前のパスワードまたはトークン・ログオンは、Windows のログオンシステムと一元化により、シングル・サイン・オンのように使用することが可能
複数のユーザーを作成することによりノート PC を共有することも可能

動作環境

ハードディスクの空き容量： 10 メガバイト以上
サポートされているプラットフォーム： Microsoft Windows NT SP6, 2000, XP
対応技術： SMS, Tivoli, RIS, TNG, ActiveDirectory, Aladdin eToken その他のトークン・スマートカードについては要望により対応
パッケージ内容物： 暗号化ソフトウェア、ユーザマニュアル (PDF)、ライセンス同意書

Copyrights reserved by ID Networks, INC

※掲載の社名・製品名・ロゴは各社での商標・登録商標です。

※カタログに記載された内容および製品仕様等は改良のため、予告なく変更することがあります。

※ 2005 年 6 月現在

ID Networks
アイディ ネットワークス株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-18-2

TEL 03-5434-5850 FAX 03-5434-5851

URL: <http://www.idnetworks.co.jp>

E-mail: info@idnetworks.co.jp